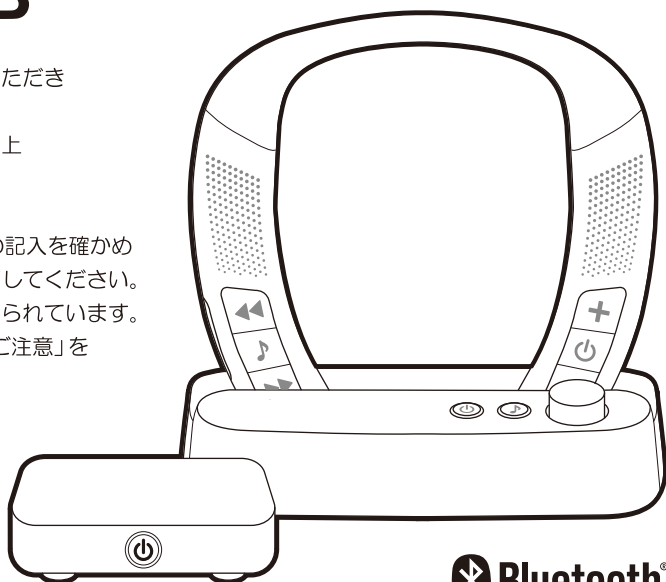


取扱説明書

首掛けスピーカー 木聲

型番 **ZQS-30B**

このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。
また、本製品は家庭用として作られています。
ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。



 Bluetooth®

もくじ

安全上のご注意	1-4
各部の名称	5-6
充電する	7-8
テレビの音を聴く	9-11
Bluetooth® 機器の音を聴く	12-13
スタンドに置いて聴く	14
ヘッドホンで聴く	15
お手入れと保管	15
修理・サービスをご依頼いただく前に	16
アフターサービス	17
仕様	18
保証書(持込修理)	19

安全上のご注意

- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただかなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を[危険][警告][注意]の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

- | | |
|--|--|
|  | 危険 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。 |
|  | 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。 |
|  | 注意 人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 |

絵表示の例

- | | | |
|--|---|---|
|  |  | このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。 |
|  |  | このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。 |

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 付属の電源アダプター以外を使用しない ●感電・発火につながるおそれがあります。	 傷んだ電源ケーブルは、絶対に使用しない ●ショートなどによる火災の原因になります。破損したときはただちにご使用を中止し、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。
 絶対に分解・修理・改造をしない ●発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながるおそれがあります。 分解禁止	 湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない 水ぬれ禁止 ●感電・ショートなどによる火災の原因になります。
 心臓にペースメーカーを装着されている方は、絶対に使用しない。また、ペースメーカーを装着されている方や医療機関・医療機器の近くで使用しない ●本製品からの磁気の影響による機器の誤動作・事故の原因になります。	

 警告	
 電源アダプターの電源プラグはAC100Vのコンセントに根元まで差し込む ●発火や感電につながるおそれがあります。	 強い衝撃を与えない ●ケガや故障の原因になります。
 異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜く ●火災や感電につながるおそれがあります。	 炎天下や夏場の車内など高温になる場所に放置しない ●変形・変色、発熱・発火の原因になります。

安全上のご注意

⚠ 警告

 電源ケーブルを持って本体、スタンド、送信機を引きずらない ●故障、事故の原因になります。	 意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない ●感電・ケガにつながるおそれがあります。
 本体内部からもれた液にさわらない ●目に入ったときはこすらずきれいな水で洗った後、ただちに医師の診察を受けてください。ヤケドや失明の原因になります。	 子どもが製品で遊ばないように注意を怠らない ●感電・ケガにつながるおそれがあります。
 火の中に入れたり、加熱したりしない ●液もれや発熱・発火・破裂・火災などの原因になります。	 電源プラグに付着しているホコリを取り除く ●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながるおそれがあります。
 長時間使用しないときは、電源アダプターをコンセントから抜く ●発熱や発火につながるおそれがあります。	 梱包用ポリ袋などは、乳幼児の手の届かないところに保管する ●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

⚠ 注意

 水平でない場所や不安定な場所に置かない ●転倒・落下による、故障・事故・ケガにつながるおそれがあります。	 磁気の影響を受けやすいものを近づけない ●スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなるおそれがあります。
 隙間にピン・針金などの金属物や異物を入れない ●感電・誤動作によるケガ・故障につながるおそれがあります。 ●異物が入ったときは、ご使用を中止しお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。	 電源ケーブルの損傷につながる次のようなことはしない (傷付ける・加工する・熱器具に近づける・無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた状態で使用する・重いものをのせる など) ●ショートなどによる発火の原因になります。電源ケーブルが破損したときは、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。 ※電源ケーブルを束ねている結束バンドは必ず外してご使用ください。
 スプレー(殺虫剤・整髪料・掃除用洗剤など)をかけない ●破損・変質するおそれがあります。	
 次のような場所・環境では使用しない ●変形・変色・故障の原因になります。 ・水がかかるところや湿度が高いところ ・極端な高温や低温のところ ・ホコリや金属片の多いところ ・油や薬品のかかるところ ・火気など熱源に近いところ ・直射日光のあたるところ	 付属の電源ケーブル以外は使用しない また、付属の電源ケーブルを他の機器に使用しない ●故障の原因になります。  以下の異常が発生した場合、ご使用を中止し、当社コールセンターにご相談ください。 ●本体内部がぬれた場合 ●本製品から煙・火花がでた場合 ●充電中に本体が極端に熱くなる場合

安全上のご注意

⚠ 注意

 6時間の充電時間を超えても満充電にならない場合はご使用を中止する ●液もれ・発熱・発火の原因になります。ご使用を中止し、お買い上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。	 製品は定期的にお手入れをする ●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などにつながるおそれがあります。
 10～40℃の範囲内で充電する ●この範囲外の温度での充電は、液もれ・発熱・破裂・故障の原因になります。	 電源ケーブルを抜くときはケーブルを持たずに必ず先端のUSB端子を持って引き抜く ●電源ケーブルが断線してショートなどによる感電・発火の原因になります。
 カバンなどに入れて持ち運ぶ際は、誤作動に気をつける ●誤ってボタンを押して作動するおそれがあります。本体の上に物を置いたり、圧迫したりしないようご注意ください。	 収納するときは電源ケーブルを抜く ●誤作動や断線によるケガ・感電の原因になります。
 犬や猫など、ペットがいる部屋で使用するときは十分注意する ●ペットが本体や電源ケーブルを傷め、火災につながるおそれがあります。	

防滴性能について

- 本製品の防滴性能は本体のみの仕様となります。送信機とスタンドおよび付属品は防滴仕様ではありません。
- 本体の防滴性能は、JIS保護等級IPX4相当（あらゆる方向からの飛沫による有害な影響がない）の防滴仕様であり、完全防水仕様ではありません。水中に沈めたり、風呂など高温多湿の場所では使用したりしないでください。水にぬれた場合は、乾いた柔らかい布でふき取ってご使用ください。

安全上のご注意

無線通信 (Bluetooth®) について

- 本製品の無線通信は2.4GHzの周波数帯域を使用します。電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、アマチュア無線局および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）などが運用されています。
- 本製品をご使用になる前に、近くで移動体識別用の構内無線局、アマチュア無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 本製品をご使用になる前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変える、または機器の運用（電波の発射）を停止してください。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などに影響を与えることがあります。場合によっては事故をひきおこすこともありますので、以下のようなところへは持ち込まない、または電源を入れないようにしてください。
 - ※病院などの医療機関、電車、航空機
 - ※自動ドアや火災報知機の周辺
 - ※心臓ペースメーカー、医療用電子機器の近く
- 不明な点その他お困りのことが起きたときは、当社コールセンターへご相談ください。

良好な通信を行うために

- 見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が低下することがあります。
- 他のBluetooth機器と同時に使用すると、音が途切れたりすることがあります。
- 本製品などのBluetooth機器は無線LAN機器と同じ周波数帯（2.4GHz）を使用するため、無線LAN機器の近くで使用すると電波干渉が発生して、通信速度の低下や接続不能につながることがあります。このような場合は、使用しない機器側の電源を切ってください。
- 本製品は、すべてのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。

電波法に基づく認証について

- 本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として認証を受けています。本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、本製品を分解・改造する行為、本製品に貼っているラベルを消す・はがす行為は、法律により罰せられることがあります。

海外での使用について

- 本製品のBluetooth機能は、日本国内での無線規格に準拠し認証を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

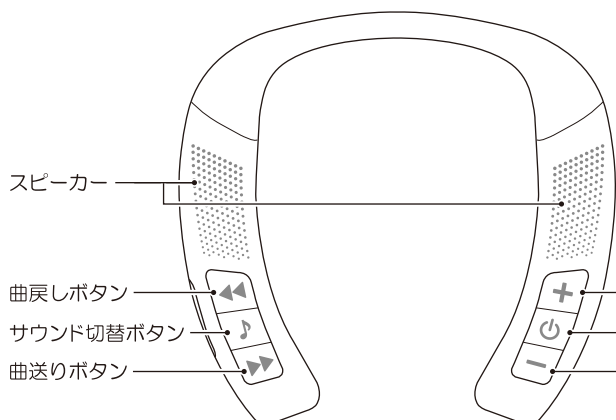
免責事項

- 地震・雷・風水害などの天災、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

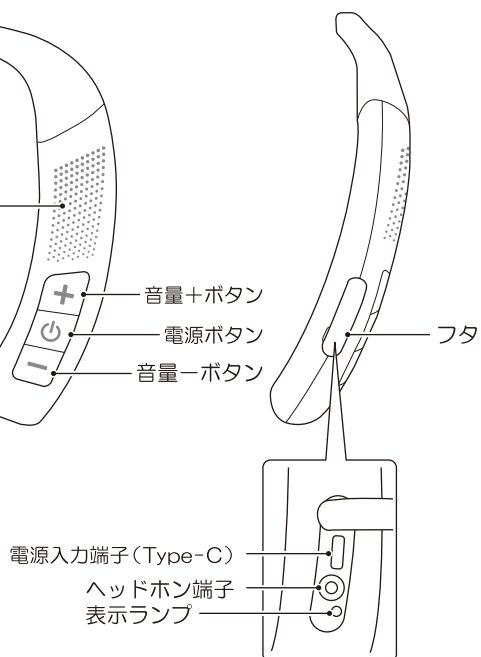
各部の名称

本体

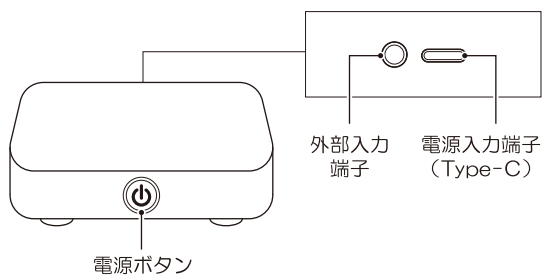
本体正面



本体側面

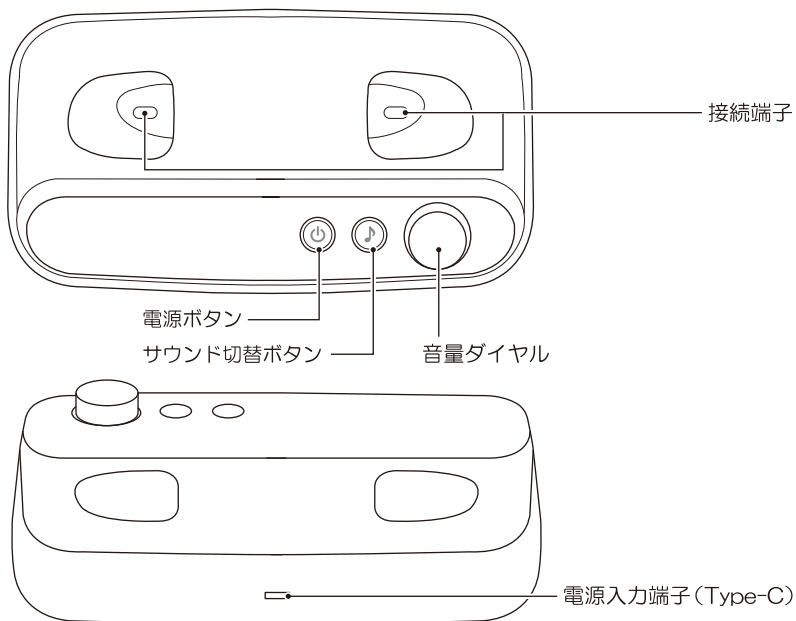


送信機



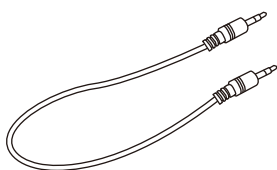
各部の名称

スタンド



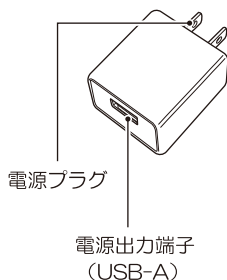
付属品

接続ケーブル × 1



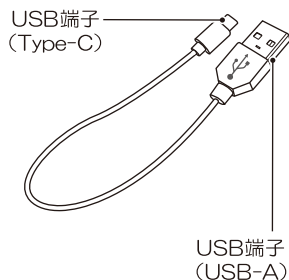
電源アダプター × 2

《送信機・スタンド兼用》



電源ケーブル × 2

《送信機・スタンド兼用》

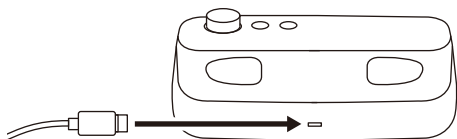


●イラストと実際の製品は異なる場合があります。

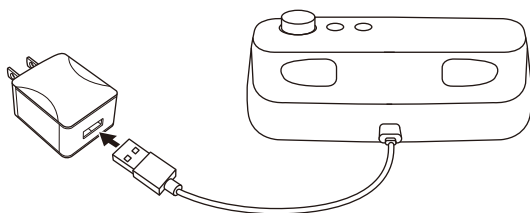
充電する

本製品は本体にリチウムイオン電池を内蔵しています。購入後は充電してからご使用ください。

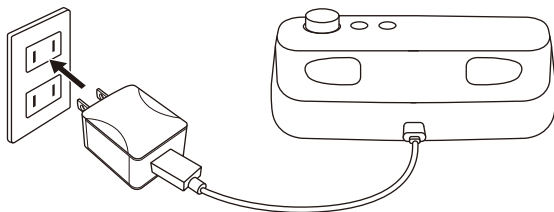
1 スタンドに電源ケーブルを接続する



2 電源ケーブルを電源アダプターに接続する



3 電源アダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

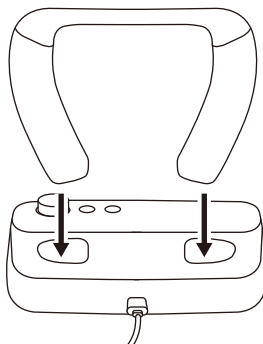


4 本体をスタンドに置く

充電中は表示ランプが点灯し、
充電が完了すると消灯します。

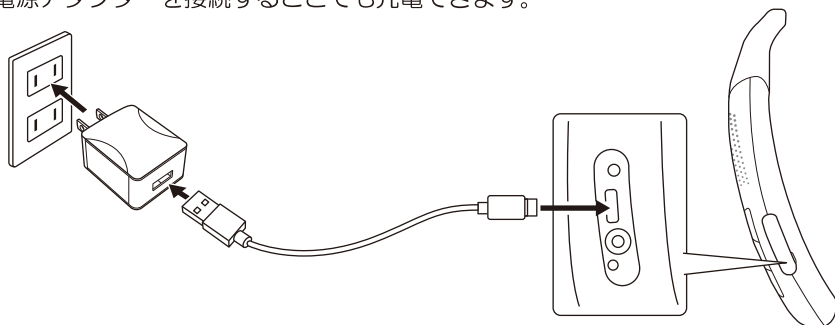
《表示ランプ》

点灯	充電中
消灯	充電完了



充電する

本体の電源入力端子に電源ケーブルと電源アダプターを接続することでも充電できます。



※付属の電源アダプター、電源ケーブル以外は使用しないでください。

※電池残量によって充電時間は異なります。充電がすぐに完了する場合は、電池が満充電の状態です。

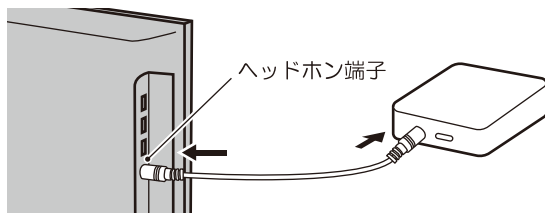
※リチウムイオン電池は消耗品です。使用とともに使用時間は短くなります。極端に使用時間が短くなった場合は電池の寿命です。

テレビの音を聴く

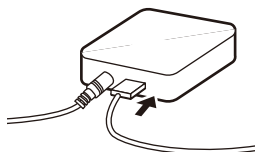
テレビの音を送信機から本体へ無線送信することで、テレビの音を耳元で聴くことができます。

送信機をテレビに接続する

1 送信機とテレビを接続ケーブルで接続する

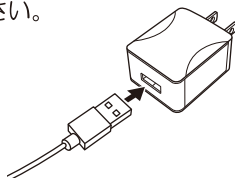


2 送信機に電源ケーブルを接続する



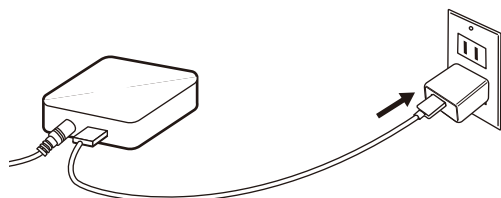
3 電源ケーブルを電源アダプターに接続する

電源ケーブルの電源アダプターに接続する端子（USB-A）は向きを確認して接続してください。



4 電源アダプターの電源プラグをコンセントに差し込む

電源を接続すると、送信機の表示ランプが弱く点灯し待機状態となります。

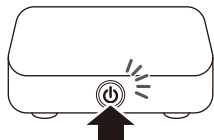


テレビの音を聴く

本体と送信機を無線接続する

1 送信機の電源ボタンを押す

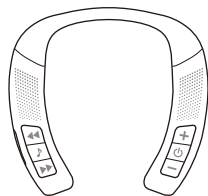
電源が入ると表示ランプが点滅をはじめます。



2 本体の電源ボタンを約1秒長押しする

電源が入ると「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされます。送信機と本体は自動接続します。接続すると「Bluetooth 接続しました」とアナウンスされます。テレビの音が本体のスピーカーから聴こえます。

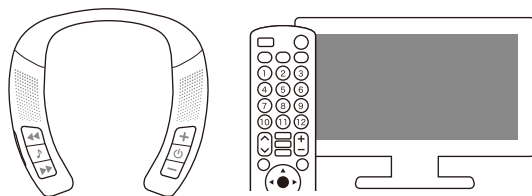
※接続しない場合は、送信機の電源ボタンを約4秒長押ししてリセットしてください。
送信機と本体は自動接続をおこないます。



3 音量を調整する

音量はテレビと本体両方の音量操作をおこなって調整してください。

※テレビのヘッドホン出力仕様はテレビによって設定が異なります。設定についてはテレビの取扱説明書を参照ください。



※送信機と接続できない場合は、送信機の電源ケーブルを抜き、本体の電源を切り、再度電源を入れてください。

※電池残量が少なくなると、「本体を充電してください」とアナウンスされます。充電してください。

そのまま使用し続けると、「電源オフ」とアナウンスされ電源が切れます。

※送信機と接続されないと約 10 分後に本体の電源は切れます。

テレビの音を聴く

本体と送信機を無線接続する

4 使い終わったら、本体の電源ボタンを約4秒長押しする

「電源オフ」とアナウンスされ電源が切れます。本体の電源を切ると、送信機はペアリング状態となり、電源ランプは点滅をはじめます。点滅状態で約10分経過すると、弱い点灯にかわり待機状態となります。

テレビ視聴時の操作

機能	操 作				
音量を上げる	+ボタンを押します 最大音量となると「ボン」と音が鳴ります				
音量を下げる	-ボタンを押します				
サウンドモード切替	♪ボタンを押すと、サウンドモードが切り替わります ➡ ノーマルモード ➡ 鑑賞モード ➡ はっきり音モード ➡ <table><tr><td>鑑賞モード</td><td>低音域を強調し聴きやすいソフトな音とします</td></tr><tr><td>はっきり音モード</td><td>中音域を強調し声を聴き取りやすくします</td></tr></table>	鑑賞モード	低音域を強調し聴きやすいソフトな音とします	はっきり音モード	中音域を強調し声を聴き取りやすくします
鑑賞モード	低音域を強調し聴きやすいソフトな音とします				
はっきり音モード	中音域を強調し声を聴き取りやすくします				
低遅延モード切替	♪ボタンを約1秒長押しすると、低遅延モードとなります もう一度長押しすると、低遅延モードは解除されます <table><tr><td>低遅延モード</td><td>通信による音の遅れを抑制し、映像と音声のずれを少なくします</td></tr></table>	低遅延モード	通信による音の遅れを抑制し、映像と音声のずれを少なくします		
低遅延モード	通信による音の遅れを抑制し、映像と音声のずれを少なくします				

※低遅延モードは付属の送信機を使用する場合のみ機能します。

※低遅延モード時はサウンドモード切替はできません。ノーマル音声となります。

Bluetooth機器の音を聴く

Bluetooth 対応の携帯電話、スマートフォン、オーディオプレーヤーなどとペアリングすることで、機器の音楽や音声を聴くことができます。

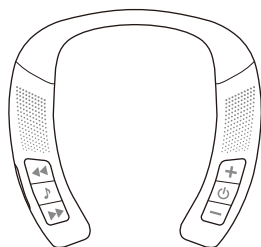
1 送信機の電源ランプが点灯または点滅していないことを確認する

点灯または点滅している場合は、送信機の電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。



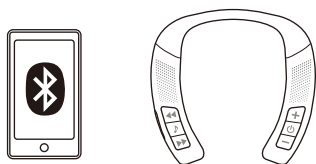
2 本体の電源ボタンを約1秒長押しする

「電源オン、Bluetooth モード」とアナウンスされ、電源が入り、ペアリングモードとなります。



3 接続する機器の Bluetooth を有効にする

表示されたリストの中から「ZQS-30B-W」を選択すると「Bluetooth 接続しました」とアナウンスされ接続されます。



※接続できない場合は、機器を近づけて再度接続操作をおこなってください。

※一度接続すると、以降は自動的に接続されます。

自動接続されない場合は、接続する機器に表示されたリストから選択してください。

4 接続した機器の音を再生する

5 使い終わったら、本体の電源ボタンを約4秒長押しする

「電源オフ」とアナウンスされ電源が切れます。

※ペアリングモードは約 10 分で終了し、その間に接続されないと本体の電源は切れます。

※機器によってはパスワードの入力を要求される場合があります。

その場合は“0000”を入力してください。

Bluetooth機器の音を聴く

再生時の操作

機 能	操 作
音量を上げる	+ボタンを押します 最大音量となると「ボン」と音が鳴ります
音量を下げる	-ボタンを押します
曲送り ►►	►► ボタンを押すと、次の曲に進みます
曲戻し ◄◄	◄◄ ボタンを押すと再生中の曲の先頭に戻ります 曲の先頭近くで押すと前の曲に戻ります
サウンドモード切替	♪ ボタンを押すと、サウンドモードが切り替わります

※音量操作は、接続する機器により、機器と本体両方で操作する必要があります。

※接続する機器によっては、操作ができない場合や異なる場合があります。

※再生を停止した場合は、約 10 分後に本体の電源は切れます。

ハンズフリー通話

機 能	操 作
受話	着信時に、電源ボタンを押します
終話	通話中に、電源ボタンを押します

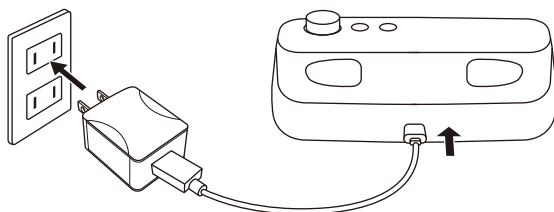
※着信時に携帯電話など機器側で受話操作した場合は、機器側の操作が優先されるため本体での通話はできません。

※接続する機器によっては、操作ができない場合や異なる場合があります。

スタンドに置いて聴く

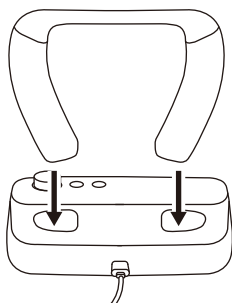
本体をスタンドに置いて聴くことができます。

1 スタンドに電源ケーブルを接続し、電源アダプターの電源プラグをコンセントに差し込む



2 スタンドに本体を置く

本体とスタンドの接続端子が接触するよう、置く場所を調整してください。

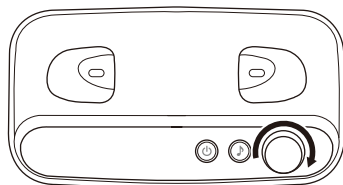


3 スタンドの電源ボタンを約1秒長押しする

4 送信機または Bluetooth 機器と接続する

5 接続した機器を再生する

6 音量ダイヤルを回して音量を調整する



7 使い終わったら、電源ボタンを約4秒長押しする

※スタンドに置いた場合は、曲送り／曲戻しの操作はできません。

またハンズフリー通話はできません。接続した機器で操作してください。

※スタンドに置いた場合は、スピーカーからの音は左右逆となります。

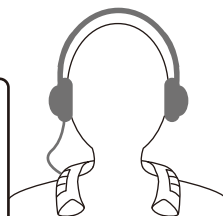
ヘッドホンで聴く

本体のヘッドホン端子に、お持ちのヘッドホンを接続してください。
ヘッドホンを接続すると、スピーカーの音はでなくなります。



警告

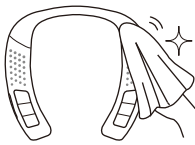
- 自動車、自転車、バイクの運転中は使用しないでください。周囲の音が聞こえにくく交通事故の原因となります。
- 歩行中でも周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切や横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場など）では使用しないでください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと聴力に悪い影響を与えることがあります。音量を上げすぎないようにしてご使用ください。



お手入れと保管

●電源アダプターの電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

お手入れについて

電源 アダプター		電源アダプターとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源アダプターを抜き、乾いた布でふき取ってください。
本体・送信機 スタンド		汚れは乾いた布でふき取ってください。汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をしみこませた柔らかい布でふいてから、乾いた布でふき取ってください。シンナーやベンジンは使用しないでください。

《 保管について 》

- 保管の前は、必ずお手入れをおこなってください。
- お手入れ後、梱包ケースに入れるかポリ袋をかぶせて、湿気の少ない場所に保管してください。
- 製品は極端な高温・低温下などの環境で保管しないでください。
- 長期間保管する場合でも、6か月に一度は充電をおこなってください。

《 廃棄について 》



本製品は、小型家電リサイクル法の対象品目（電気音響機械器具）です。小型家電のリサイクルにご協力をお願いします。また、本製品にはリチウムイオン充電電池が内蔵されており、適正な処理が必要です。内蔵充電電池の取り外しはお客様自身では行わず、お住まいの市区町村の回収方法に従ってください。

修理・サービスをご依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合はご使用を中止し必ず販売店または当社コールセンターへご相談ください。

症 状	原 因 と 対 策
電源が入らない	●電源が正しく接続されていない。 →電源アダプターの電源プラグをコンセントにしっかり根元まで差しこんでください。 ●電池の残量が少ない。 →充電してください。
音量を上げてても音が小さい	●外部機器側の音量が小さい。 →外部機器側の音量を上げるか設定を変更してください。 ●電池の残量が少ない。 →充電してください。
送信機と本体が接続されない	●送信機、付属品が正しくテレビやコンセントに接続されていない。 →9ページ「送信機とテレビを接続する」を参照してください。 ●送信機の電源ボタン周りが弱く点灯している。 →送信機の電源ボタンを押し、ワイヤレス接続状態（点滅）にしてください。
テレビの雑音が多い	●電子レンジなどの電子機器の近くに設置している。 →電子レンジなどの電子機器から離れた場所に設置してください。 ●送信機と本体の間に壁などの障害物がある。 →送信機と同じ部屋で使用してください。 ●送信機と本体の距離が離れている。 →10m 以内でご使用ください （使用環境により通信距離は異なります）。 ●送信機の電源にテレビのUSB 電源を使用している。 →付属の電源アダプターをご使用ください。 ●テレビの音量が小さい。 →テレビの音量を上げる。
外部機器の音が本体から出ない	●送信機と本体が接続されている。 →送信機の接続を切り、電源アダプターをコンセントから抜いてください。 ●外部機器側の音量が最小になっている。 →外部機器側の音量を上げるか設定を変更してください。
スタンドに置いて音が途切れる	●本体とスタンドの接続端子の接触がわるい →本体を置き直してください
電源アダプターが熱くなる	●コンセントの差し込みがゆるくなっている。 →コンセントがゆるい場合はご使用を中止してください。 ●延長コード、タコ足配線などの状態で使用している。 →延長コード、タコ足配線などの状態での使用は避け、電源アダプターをコンセントに直接差し込んでください。 通常でも電源アダプターは約40～50℃程度の熱を持ちます。異常ではありません。

●絶対に分解や修理・改造をしないでください。発火・誤作動による感電・災害・ケガにつながるおそれがあります。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、お買上げの販売店または当社コールセンターへご相談ください。

①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証書欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。

②保証期間はお買上げ日より 1 年です。その他詳細は保証書をご覧ください。

③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理をいたします。詳しくはお買上げの販売店または当社コールセンターにご相談ください。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意がない限り第三者への開示または提供はいたしません。

仕様

本体

電源入力	DC5V 1A（付属の電源アダプターを使用）
スピーカー	直径 25mm コーン型 ×2
実用最大出力	1W+1W 1.8W+1.8W（スタンドセット時）
出力端子	直径 3.5mm ステレオミニジャック
無線	2.4GHz ワイヤレス、Bluetooth Ver.5.3
通信距離（約）	10m
防滴性能	IPX4 相当
連続再生時間（約）	3.5 時間
充電時間（約）	3時間
製品寸法（約）	幅 195× 奥行 56× 高さ 184mm
製品質量（約）	195g

送信機

電源入力	DC5V 1A（付属の電源アダプターを使用）
無線	2.4GHz ワイヤレス
通信距離（約）	10m
製品寸法（約）	幅 80× 奥行 80× 高さ 20mm
製品質量（約）	47g

スタンド

電源入力	DC5V 1A（付属の電源アダプターを使用）
製品寸法（約）	幅 204× 奥行 110× 高さ 55mm
製品質量（約）	180g

付属品

電源アダプター ×2 （送信機・スタンド兼用）	電源	AC100V 50/60Hz
	出力端子	USB-A×1（DC5V 1A）
電源ケーブル ×2 （送信機・スタンド兼用）	接続端子	USB-A、Type-C
	ケーブル長（約）	80cm
接続ケーブル ×1	接続端子	直径 3.5mm ステレオミニプラグ
	ケーブル長（約）	100cm

●製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

Denkyosh 株式会社 電響社

電話でのお問合せはこちら

コールセンター

☎:0120-070-440

受付時間

10:00～12:00・13:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)

ホームページでのお問合せはこちら

右側の二次元コードを読み込んで
いただくか、検索フォームから
【電響社 問合せ】とご検索ください。



<https://www.denkyosha.co.jp/inquiry/>

※通信料はお客様ご負担となります。あらかじめご了承ください。